

図書館だより



京都市立高野中学校
図書館

令和5年 6月号

雨の日は図書館で本を読もう！

みんなで取り組もう朝読！6月26日～30日は2回目の朝読チェック週間！

先週は朝読キャンペーンのご協力、ありがとうございました。今後も朝読を続けてほしいということで今回紹介するのは朝読にピッタリな本、「五分後シリーズ」です。このシリーズは、話によって作者の違う短編集になっております。有名なのは「五分後に意外な結末」です。題名の通り一つの話を読むのに長くても10分かかりません。ジャンルも豊富で人気も高く、「この本なら読める」という方も多いです。朝読で読む本に困ったら、ぜひこのシリーズを手に取ってみてください。最後になりましたが紹介文を書いてくださった皆さん、ご応募ありがとうございました。今回載せられなかった方の分は特集号で掲載します。楽しみにしていてください。 図書委員長



本でつながろう！私のおすすめ本紹介



3-2 N.T.さんのおススメは、

「鴉」麻耶雄嵩/著

弟アベルの不審死の謎を解き明かす為、山奥の村を訪れる兄カイン。その村の祭り、鍊金術、鬼子と呼ばれる人々…様々な謎が徐々に解けてゆく…。



3-2 I.K.さんのオススメは、「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」東野圭吾/著

タイトルにあるように殺人はおきのですが、登場人物の「おじさん」のおかげか、怖がらずに読むことができます。

「おじさん」がすきです。



2-3 K.M.さんのおススメは、「こども六法」山崎聰一郎/著

法律、覚えられるよ！！



1-2 N.S.さんのオススメは、

「失敗図鑑 すごい人ほどダメだった！」

色々な昔の超人たちの失敗を書いた図鑑です。



2-2 K.M.さんのおススメは、

「変な家」雨穴/著

知人から少し不気味な家についての相談を受けた主人公。間取りに違和感を感じ、家の謎を解き明かしていく。そこには、一つの恐ろしく忌まわしい事件が隠されていた…。

謎の空間。二重の扉。窓のない子供部屋。徐々に明らかになる闇の輪郭…。大人気ホラー作家、雨穴さんの書く最恐ホラー本！



最強英語学習！英語多読とは？！

英語多読って？

「少しわからないところがあっても、わかる本」から読みはじめ、徐々にレベルアップしていくことで、英語力を磨く方法です。大事なのは、英語を継続して読むこと。苦にならないレベル・内容から読みはじめ、英語の文章に触れてみませんか？

英語多読の手引き How to read many English books ?

- ① 辞書をひかない！
- ② わからない単語は、どんどん飛ばそう！
- ③ つまらなければSTOP！次の本へ

まずは、辞書をひかず、どんどん読めるような、
やさしきるくらいの本からチャレンジ！

(※初めに手に取るならOxford Picture Book)

入門編



英語多読の対象本を 合計2万words読もう！

対象本は図書館の「英語多読コーナー」にあります。本の総単語数は本の表紙にシールを貼っています。初めてチャレンジする人は、声に出して単語が読める、意味が7～8割くらい理解できる本からスタートしてみてください。

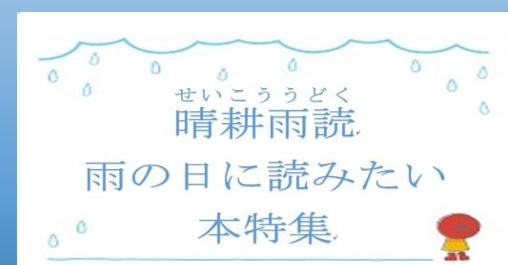
1. 読みたい本を選ぶ！
2. 読み終わったら、本の表紙にて総words数を確認。
3. 読んだ本のwords数を合計していく、2万words到達を目指そう！（ポイント数は問いません）
4. 完成したらカウンターでプレゼントを受け取ろう。

やり続けるとこんな効果が！！

1. 英語を英語の語順のまま、知らない単語の意味や全体の内容がなんとなく分かるようになる。
2. リーディング力+リスニング力もUP！
3. 長文読解スピードが飛躍的に上がる！

毎日昼休みに
5分間だけでもOK。
継続は力なり！

今月の新着本



雨の日に読みたい

本特集

6月の特集コーナー

映画本コーナーに展示貸出中

